

〈電気科「特別編入制度」〉

本校の特色の1つとして「電気科特別編入制度」があります。

「電気科特別編入制度」とは、第二種・第一種電気工事士または第三種電気主任技術者資格取得を目指す高等学校卒業または卒業見込みの方を対象とした編入学制度です。

編入学の理由としては、「勤務している会社の業務で資格が必要」「知識や技能を改めて身につけたい」など様々ですが、編入生はそれぞれの目標に向かって日常の勤務と並行しながら日々しっかりと学業に取り組んでいます。一般入学の生徒と一緒に授業や実習に取り組み、学校行事や特別活動にも積極的に参加しています。目標に向かって勉学に励む編入生は、ともに学ぶ一般入学の生徒の良きお手本になっています。

令和9年度の特別編入試験は、令和9年2月16日（火）に実施しますが、出願資格の事前審査が必要となりますので、令和9年1月15日（金）までに必ず本校教務部に問い合わせ願います。

なお、このことに関する詳細は、本校ホームページまたは「みやぎ県政だより」11・12月号をご覧ください。



〈資格取得にチャレンジ！〉

本校は、「電子機械科」と「電気科」の2つの学科がある夜間定時制工業高等学校です。「ものづくり」の基本的な知識・技術の習得と資格取得のための講習会の実施など、工業人として即戦力となるような学びを提供しています。国家試験の他にも様々な資格取得のための学習支援を行っており、多くの生徒が卒業までに複数の資格を取得しています。

電子機械科では、7月22日（水）から31日（金）まで、「アーク溶接特別教育講習」を実施しました。アーク溶接等に関する基礎理論にはじまり、溶接業務に使用する設備の構造及び取扱いの方法に関する知識や関係法令などの学科講習と実技講習が行われました。最終日に行われた修了試験の結果、受講した生徒全員が合格することができました。



電気科においても、7月23日（木）からの4日間、地域の産業界と行政、学校が連携・協働し、高校生が企業の方々との交流を通じて、実践的な技術や知識を学ぶ「みやぎクラフトマン21事業」による「ものづくり実践支援」として、白石市の平間電設（株）の協力を得て実技指導をしていただきました。この事業で電気工事の実践的な技術や作業上のポイントなどについて直接学ぶことができ、社会人、職業人としての意識を育むことにつながったことでしょう。

他にも、電気工事士の国家試験の受験希望者には、筆記・実技において、丁寧でわかりやすい指導を重ね抜群の合格実績をあげています。専門性を生かした就職や資格取得に挑戦したいと思う中学生の皆さんは、ぜひ本校への進学を考えてみてください。

なお、中学生対象の「学校見学会」を11月10日（火）に開催します。詳しいことは、本校ホームページ <https://m2k.myswan.ed.jp> をご覧ください。